



神奈川版  
2024年5月号  
月間「不屈」  
No.599付録  
編集兼発行人  
小澤 睦夫

治安維持法犠牲者 国家賠償要求同盟

神奈川県本部

〒221-0823

神奈川県横浜市神奈川区二つ谷町2-9

TEL/FAX 045-314-1766

E-mail chian.kanagawa@spice.ocn.ne.jp

## 衆議院補欠選挙、市民と野党共闘勢力が3連勝 自民は3議席を失う

4月28日投開票で行われた衆議院補欠選挙で、市民と野党の共闘候補（立憲民主党候補）が3議席とも勝利しました。自民党が唯一立候補した島根でも大差で勝利しました。自民は東京、長崎では立候補することもできませんでした。

この結果は「裏金問題」だけでなく、「失われた30年」と言われる自公政権の国民無視、大企業と米国言いなり政治に「もういい加減にしてくれ」という、国民の自公政治への怒りが背景にあることです。

それは5月3日の憲法記念日に各マスコミがおこなった「岸田政権の任期中に憲法改正を行う」ことの賛否を問う世論調査で「改憲賛成」が大きく減少し（34%）、改憲反対が急増（66%）していることにも表れていると思います。

「裏金問題などで、法律を守らない自民党議員が憲法変えて、任期を延長するなど許されない」「法律を守らない議員が改憲など言う資格はない」となり、さらに物価高、国保税の値上げや介護保険の給付減、沖縄の米軍基地建設の強行などに、国民の怒りが沸騰しています。

次の総選挙で、政権交代を望むが48%にも達しています。

衆議院3補欠選挙で示された、国民の願いにこたえて市民と野党の本気の共闘体制構築が強く求められます。

自公政権に代わる国民本位の政権構想を打ち立て、直面する都知事選、衆・参議員選挙で自公政権と補完勢力に厳しい審判を下すために全力をあげましょう。国賠同盟の会員拡大と活動強化をすめ、国民運動の一翼を担って奮闘しましょう。

### 会員拡大・署名「特別期間」

#### 4月の結果

7名の拡大がありましたでしたが9名の退会があり2名減となりました。

6月の大会成功のために5月は正念場です。大会議案を力に、同盟員拡大に力を尽くしましょう。

署名は5月メーデー、憲法記念日などのとりくみ（川崎支部70筆、茅ヶ崎69筆、県央112筆、横浜西部150筆）に加え、県同盟の到達は2254筆です。



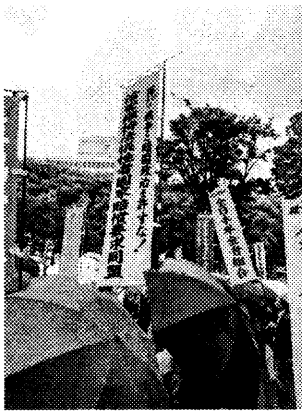
# メーデー会場で署名活動

## がんばりました

第95回神奈川県・横浜メーデーが5月1日(月)横浜沢渡中央公園で行われ1500人が参加しました。

横浜会場のほか、川崎会場、厚木会場、藤沢会場などで開催されましたが、国賠同盟の各支部は国会請願署名に取り組みました。横浜会場では120筆、川崎会場は52筆、県央厚木会場では63筆、藤沢会場でも雨をういて頑張りました。

横浜会場は、沢渡中央公園で行われあいにくの雨降りの中、各民主団体や労働組合の代表が次々挨拶、決意表明が行われま



した。その中で東海大学職員組合の代表の挨拶が印象に残りました。

「東海大は年間100億円以上の黒字大学でありながら、多数の非常勤講師を雇止めにするなど、ひどい労働者支配を続けて

### 第41回国賠同盟全国大会(6月19日・20日)

#### 成功めざす署名と

#### 同盟員拡大特別期間の取り組み

##### 【横浜西部支部】

100名の支部へ・あと19名を期間中に増やす目標

4月の支部常任幹事会で、6月末までの目標を100名の支部にして、大会を迎えることにしました。これは昨年の支部総会で決めた目標を達成することに直結するので、何としてもやり遂げようと意思統一しました。と言っても4月は2名の拡大に

きた。労働組合を結成リストを構えて闘ってきた。激励に駆けつけてくれたのが日本共産党の畑野君枝さんだった。本当に力を貰った」と当時を振り返ってあいさつされました。

たかかってこそ、道が開ける実感のこもった決意表明に、会場から大きな拍手が送られました。

の上映会を保土ヶ谷区と旭区で開催し、それぞれ10名を超える参加でした。上映会に参加した方に入会してもらいました。

5月も17日に「種まく人びと」を上映します。チラシを「赤旗」新聞に折り込んでお誘いしています。会員外の人から「参加してもいいですか」と反応が寄せられています。支部の現勢は、5月1日で81名です。役員先頭

##### 【川崎支部】

支部長 塩田儀夫

『国賠同盟の活動に興味がある』青年が加盟

に100名の支部を達成するよう頑張ります。

あちらこちらの組織・団体で世代継承の声が聞こえてくるが、ご多分にもれず川崎支部も例外ではない。そんな中、今月20代の男性が入会してくれた。仕事が専従なので、多忙極まりなく、「会員として名前だけになってしまいますけど…」と。でも「国賠同盟の活動には興味があ

るんです」とも話してくれる。それでも大歓迎である。願わくば、幹事会にも顔を出せるように、もう少し暇ができたらいのだが：機関紙「不屈」を手渡しして、入会の記念品は何にしようかとうれしく迷う日々である。

### メーデーでの署名集め

先日、第95回川崎メーデーに参加して、同盟員3人で署名を集めた。途中で大雨になり、52筆集めたところで、やむなく中止した。メーデー参加の若者にも10人ほど署名をもらった。ざっと国賠同盟の説明をする。その際、三題ばなしじゃないけれど、「治安維持法」「小林多喜二」「蟹工船」について知っているか？と問うと、「知っている」という若者は誰もいなかった。ひとりだけかろうじて「蟹工船」をぼんやりと記憶しているとのことだった。あのベストセラーも遠い過去の話なんですか？

高齢男性にも署名を願ったが、あれこれ国賠同盟の活動内容を説明させられた挙句「ぼくは2・26事件には興味があるんだが、治安維持法には関心はないんだ」と言われてしまった。勿論、署名はもらえませんでした。高齢者でも人さまざまです。

職場の後輩（私が退職したずっと後で入社）である女性にも出会った。署名も快く応じてくれたし、雨の中で話もはずんだ。コロナ以降、ずつとリモートワークの自宅勤務であること、春闘ではベア分しか昇給しなかったこと、パワハラを受けていること（自宅勤務でもパワハラが？と聞くと、メールでの言葉の暴力がひどいとのこと）etc…手作りのポスターも持参したのだが、あいにくの雨でデモ行進前に帰ってしまった。勿論、しっかり国賠同盟のパンフレットは渡しておいた。あとで連絡しよう。

### 憲法記念日

川崎市多摩区でも、5月3

日「第17回憲法まつり&ピースパレード」があり、署名18筆集めたが、そこでは久しぶりにわが6年生バンドもステージに立たせていただいた。多摩区ご当地ソングの大ヒット曲「生田浄水場のバラード」や新作「NO!NO!武器輸出」も披露。やんややんやの大喝采だったかどうかは…？

### 支部定期総会

川崎支部第19回定期総会が5月27日に開催予定である。新年度の飛躍を目指して、議論沸騰を期待しよう。5月15日の国会請願にも支部から3人が参加する予定である。今年も菱谷さんが参加されるとのことで、楽しみにしている。

### 各支部の活動紹介

#### 【茅ヶ崎・寒川支部】

昨年の県母親大会では（茅ヶ崎が会場）地元支部で奮闘。参加者に署名を訴え当日200筆を大きく超える協力が寄せられ

ましたが、このほどさらに、県母親大会から69筆が寄せられました。縁の下の力持ち！

#### 【湘南支部】

2月の多喜二祭を前後して加盟された新同盟員にも参加を呼びかけ5月8日事務局会議を開きました。今後毎月第2水曜日定例化すること、その日は会議の前に駅頭で署名活動をする。秋にはイベントをやりたいと内容の相談をはじめました。

#### 【横浜中央支部】

4月27日に定例の支部総会を開催しました。

#### 【県央支部】

厚木メーデー、憲法集会などで署名112筆



# 岸田政権の任期中の

## 改憲を望む34% 改憲反対66%

5月3日憲法記念日に、横浜青少年ホールで開催された神奈川県憲法のつどいは、600名の参加で盛会でした。

集会が始まる前の一時間を使って、県央の浜本さん、西部の手塚さん、小澤会長の3人で請願署名に取り組みました。

対話では、「5月15日国会に請願にいけます。昨年共産党

立民党など112名が紹介議員になりました。」と話しながら協力いただきました。

と題して弁護士の海渡双葉先生が講演しました。

集会では「平和の危機と『表現の自由』と人権保障こそ安全

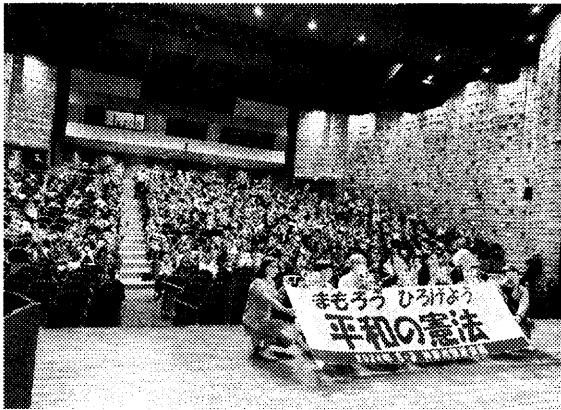
集会后、桜木町駅までデモ行進で市民にアピールしました。

保障」と題して武蔵野美術大学教授、「セキュリティ・クリアランス 広がる秘密保護の網」

### 【県本部4役会議】

5月29日(水)

午後1時30分より



### 神奈川憲法会議

## 5. 3県民のつどい 2024 アピール

いま、日本国憲法にうたわれた平和主義が、ないがしろにされようとしています。

政府は日米軍事同盟の強化をおしすすめています。そして、敵基地攻撃能力の保有、空母となる護衛艦の保有に艦上離発着可能な固定翼機の配備など、軍事力の強化に突き進み始めています。日米合同演習の拡大、米軍基地「横浜ノース・ドック（横浜港瑞穂ふ頭）」への新部隊配備や県内基地の増強と機能強化、さらに、防衛装備の移転として武器の海外輸出が認められる、秘密保護の枠が民間にも広げられる、米軍や自衛隊の施設周辺の不動産利用に規制がかかるなど、日本の平和主義が大きく揺らぐ局面を迎えています。

岸田首相は4月の訪米で「米軍の指揮下で世界の戦争に参戦する」と日米共同声明で述べました。日米軍事同盟の大転換です。

日本国憲法制定当時の国民が、どのような想いで憲法九条を制定し、平和主義を求めたのか。その想い私たちは受け継いでいます。戦争反対の想いを、ひとりひとりが自分の言葉をつかって、声を挙げましょう。表現の自由こそが平和を実現する手段です。政府に対して、戦争反対、武器を輸出するな、戦争する国を作るな、そして、日本国憲法が掲げる平和主義を主軸とした平和外交に勤めよと、声を挙げましょう。

あきらめず、ひとりひとりの思いを、伝えていきましょう！

2024年5月3日

神奈川県憲法改悪阻止連絡会議「5. 3県民のつどい」

(神奈川憲法会議)